

JLL リテールマネジメント、「グラングリーン大阪」の中核機能施設「JAM BASE」におけるテナント管理・運営、テナント誘致、建築・設備サポート業務を受託

様々な施設のプロパティマネジメント実績と知見を活かし、新しいイノベーション創出を支援

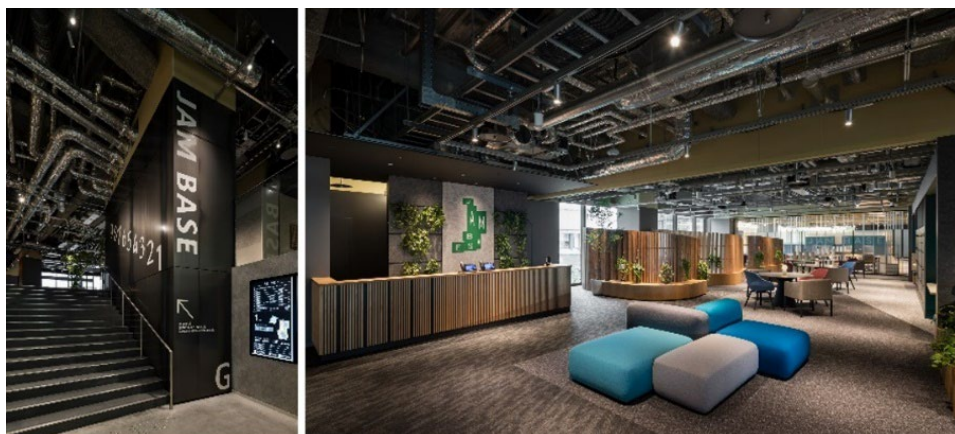
東京 2025年1月8日 – 総合不動産サービス大手 JLL（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：河西利信）は、グループ傘下の JLL リテールマネジメント株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：飯尾太一 以下 JLL リテールマネジメント）が、JR 大阪駅前で開発が進むうめきた2期地区開発事業「グラングリーン大阪（GRAND GREEN OSAKA）」の中核機能施設「JAM BASE（ジャムベース）」内の各施設におけるテナント管理・運営、テナント誘致サポート、建築・設備サポート業務を受託したことをお知らせいたします。

「グラングリーン大阪」は、「“Osaka MIDORI LIFE”の創造」をコンセプトとする、オフィス、ホテル、JAM BASE、商業施設、都市公園、住宅から構成される複合施設です。その中で「イノベーション」の創出を担う「JAM BASE」は「まざまざとさまざまなまざるさま」をコンセプトに、多様な人々が集い交わることで、アイデアやイノベーションが生まれることを目指しています。「JAM BASE」を含む一部施設は、2024年9月6日に先行まちびらきを迎えました。

JLL リテールマネジメントは、「JAM BASE」のメイン拠点（会員制交流スペース、コワーキングスペース、家具付きレンタルオフィスなど）、次世代型体験学習施設「BørneLund PLAY CUBE（ボーネルンド プレイキューブ）」、みどりの中の多目的施設「マルチスペース」、文化体験施設「VS.（ヴィエス）」、みどりと健康の融合施設「Fit cube」、健康支援施設「SLOW AND STEADY」、MICE 施設「コングレスクエア グラングリーン大阪」におけるテナント管理・運営、テナント誘致サポート、建築・設備サポート業務を受託しました。

JLL リテールマネジメント株式会社 代表取締役社長 飯尾 太一は次のように述べています。

「『グラングリーン大阪』は大阪で最大規模の開発プロジェクトであり、その中核を担う『JAM BASE』は、オフィスや大学、ショールーム、文化施設、MICE 施設、飲食、物販、サービスなど、様々な用途の区画・スペースが入り交じって配置された施設であり、管理方法も複雑になります。そのため、用途の垣根を超えた入居者同士のコミュニケーションやコラボレーションを促進する工夫も必要になります。JLL リテールマネジメントは、オフィスや商業施設などの多種多様な施設のプロパティマネジメントの豊富な知見や経験を最大限に活かし、『JAM BASE』が目指す新しいイノベーションの創出に貢献していきたいと考えています。」



Nacása & Partners Inc.

JLL リテールマネジメントについて

JLL リテールマネジメントは、300名を超えるプロフェッショナルを擁する独立系商業施設プロパティマネジメント会社です。商業施設運営に関する専門的な知見や、グループ会社である JLL のグローバルネットワークを活かした国内外の豊富な実績を結集し、様々な商業施設の活性化に向けたサービスを提供しています。

JLL について

JLL（ニューヨーク証券取引所：JLL）は、不動産に関わるすべてのサービスをグローバルに提供する総合不動産サービス会社です。オフィス、リテール、インダストリアル、ホテル、レジデンシャルなど様々な不動産の賃貸借、売買、投資、建設、管理などのサービスを提供しています。

フォーチュン500®に選出されている JLL は、世界80カ国で展開、従業員約110,000名を擁し、2023年の売上高は208億米ドルです。企業目標（Purpose）「Shape the future of real estate for a better world（不動産の未来を拓き、より良い世界へ）」のもと、お客様、従業員、地域社会、そして世界を「明るい未来へ」導くことが JLL の使命です。JLL は、ジョーンズ ラング ラサール インコーポレイテッドの企業呼称及び登録商標です。jll.com

お問い合わせ：FGS グローバル(JLL 広報代理)

E メール：JLL-TYO@fgsglobal.com 長谷田 (080 9898 5591) 多田 (070 3857 8698)